

別紙のとおり、質問についてお答えします。

平成19年3月2日

世田谷区長 熊本 哲之

熊本哲之 無所属

質問 1-1 東京都が認可した補助 54 号線、駅前ロータリーの事業は見直す必要があるとお考えでしょうか？（なお、a を選択した方は質問 1-2 を、b を選択した方は 1-2, 1-3 もお答えください。）

- a 見直す必要はない。                      b 見直す必要がある。

1-2 その理由をお聞かせください。

2002 年の世田谷区都市計画審議会及び東京都都市計画審議会の承認を経て決定され、事業認可にもとづき着手している。

1-3 見直しのために必要な作業プロセスをお聞かせください。

質問 2-1 世田谷区都市計画審議会承認された「下北沢駅周辺地区地区計画」の見直す必要があると思われますか？（a を選択された方は 2-2 を、b を選択された方は 2-2, 2-3 もお答えください。）

- a 思わない。                                      b 思う。

2-2 その理由をお聞かせください。

1984 年以降の地元の取組み、住民の代表である世田谷区議会の大方の賛同のもとで、世田谷区都市計画審議会及び東京都都市計画審議会の承認を経て決定されたものである。

2-3 見直しのために必要な作業プロセスをお聞かせください。

質問 3. あなたは小田急線の跡地を公共利用する方向に賛成ですか？

- a 賛成する                                              b 賛成しない

質問4. 街づくりについてあなたのお考えがあればお聞かせください。

私は、84万区民すべての皆さんが、いつまでも住み続けたいと思われるまちづくりに全力を挙げて取り組んでおり、ハード・ソフト一体となった総合的な施策の推進を堅持していく決意である。街づくりにあたっては、安全・安心の観点から百年の計にたって幅広い区民の声を聴きながら取り組んでおり、今後とも取り組んでいきたいと考えている。

質問5. これからの都市・まち・環境のあり方についてお考えをお聞かせください。

私は、84万区民すべての皆さんが、いつまでも住み続けたいと思われるまちづくりに、全力を挙げて取り組んでおり、それを堅持していく決意である。

そのためには、ハード・ソフトが一体となった総合的な施策が必要だと考え、ユニバーサルデザインに基づく取組み、みどり率33%の実現、子育て・福祉施策の強化、「文化の世田谷・スポーツの世田谷」を加えた文武両立の区政を進めていきたい。

また、新たに住民参加による「福祉の100人委員会」による福祉のまちづくりを進めていきたいと考えている。

その他、何かご意見があればお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。